

教員氏名	新谷 恭明 (しんや やすあき)
学位	博士 (教育学)
専攻 (専門分野)	学校教育史、学校教育論、日本教育史、人権教育
担当科目	教育原理、教職概論、教育課程論、教育方法論、人権と社会、教職実践演習、養護実習、教育実習 I、事前及び事後の指導
研究テーマ	教職の専門性に関する研究、教育会の研究、人権教育のあり方に関する研究。
所属学会・団体等	日本教育学会、教育史学会
<p>最近の業績 (研究業績) *過去3年 原則的に担当科目に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康はちゅうぎの証か、子どもの権利か」福岡県同教『かいほう』263 2018.1 養護教育の前身である学校看護婦が登場する以前の学校衛生思想について検討した ・「教育史を見直す」『九州大学基礎学研究』13 2016.3 日本の教育方法を大きく変えたと言われる大正新教育に対する見方を再考する問題提起を行った。 ・「明治末期における被差別部落と学校」『西南女学院大学紀要』20 2017.3 明治末期の福岡町の被差別部落における教師の実践記録を掘り起こした。 ・「ある暑い夏の修学旅行」福岡県同教『かいほう』258 2016.6 明治20年代の福岡師範学校の修学旅行の実態を紹介し、修学旅行のあり方を振り返った。 ・「女の幸せてなんだろう」福岡県同教『かいほう』260 2017.1 「女大学」を読み解き、女子教育のあり方をみる手がかりを紹介した。 	
<p>教育業績*過去3年 原則的に担当科目に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西南女学院大学；教育方法論 (2016~2017) 教育方法の歴史、理論を考察した上で、実際の授業づくりを行うための共同作業を行い、実践力の基礎を身に付けさせた。 ・西南女学院大学；教職概論 (2016~2017) 教職の専門性、任務、倫理などについて学び、教職に就く者としての心構えを体得させた。 ・西南女学院大学；教育原理 (2016~2017) 人間と教育に対する基本的理解および思考の方法を経験させ、自ら教育に対して思索していく資質を形成させた。 ・西南女学院大学；教育課程論 (2016~2017) 教育課程の理論と歴史について学んだ上で、「学習指導要領」の理解、及び今後の教育課程制作についての理解を深めた。 ・西南女学院大学；人権と社会 (~2017) 人権及び人権教育について、歴史的考察を踏まえた上で現代的課題について考察せしめた。 	
<p>実務業績*過去3年 原則的に担当科目に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学教職課程委員長として教職課程の運営・実施にあたる。 ・宗像地区「同和」教育研究集会の実行委員長として、人権教育の啓発・研究にあたる。 ・福岡市教育委員会において人権読本『ぬくもり』の編集委員長をつとめる。 ・福岡市中学生向け男女平等教育教材検討委員会 (男女共同参画課) において教材の開発・編集にあたる。 	